

相愛大学

震災慈善公演

新入生が企画

い運動募金」に届けられた。

相愛大学（金児曉嗣学長）は5月25日、東日本大震災慈善公演「少しのちから」を大阪市中央区の相愛学園本町学舎講堂で開き、300人の市民が参加した。

4月に新設された「音楽学部音楽マネジメント学科」の新入生がプログラムを企画。同大学教員と学生がクラシック演奏、俳優の嵐圭史さんが「歎異抄」朗読、桂春之輔さんが落語を行った。市民からは「学生の温かい思いが伝わるイベントだった」などの声が聞かれ、24万5912円の募金が寄せられた。

募金は6月8日、本山・社会部「たすけあ